検定農家への情報提供

（増刊）牛群検定通信　Ｎｏ８８

平成３０年５月

家畜改良事業団
T03-5621-8921

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

１　**日本農業新聞　５月９日号**
子牛出生頭数８カ月先まで予測　８年ぶり増加見込む
乳用牛群検定全国協議会が牛群検定から乳用雌、雄、交雑種の生産頭数予測を開始！

２　**全酪新報　５月１日号　全国酪農協会**
牛群検定ワンポイントレッスンその５９　双子は早めの分娩日を意識
双子妊娠の場合の妊娠期間は275日と、分娩予定日より早くなります。

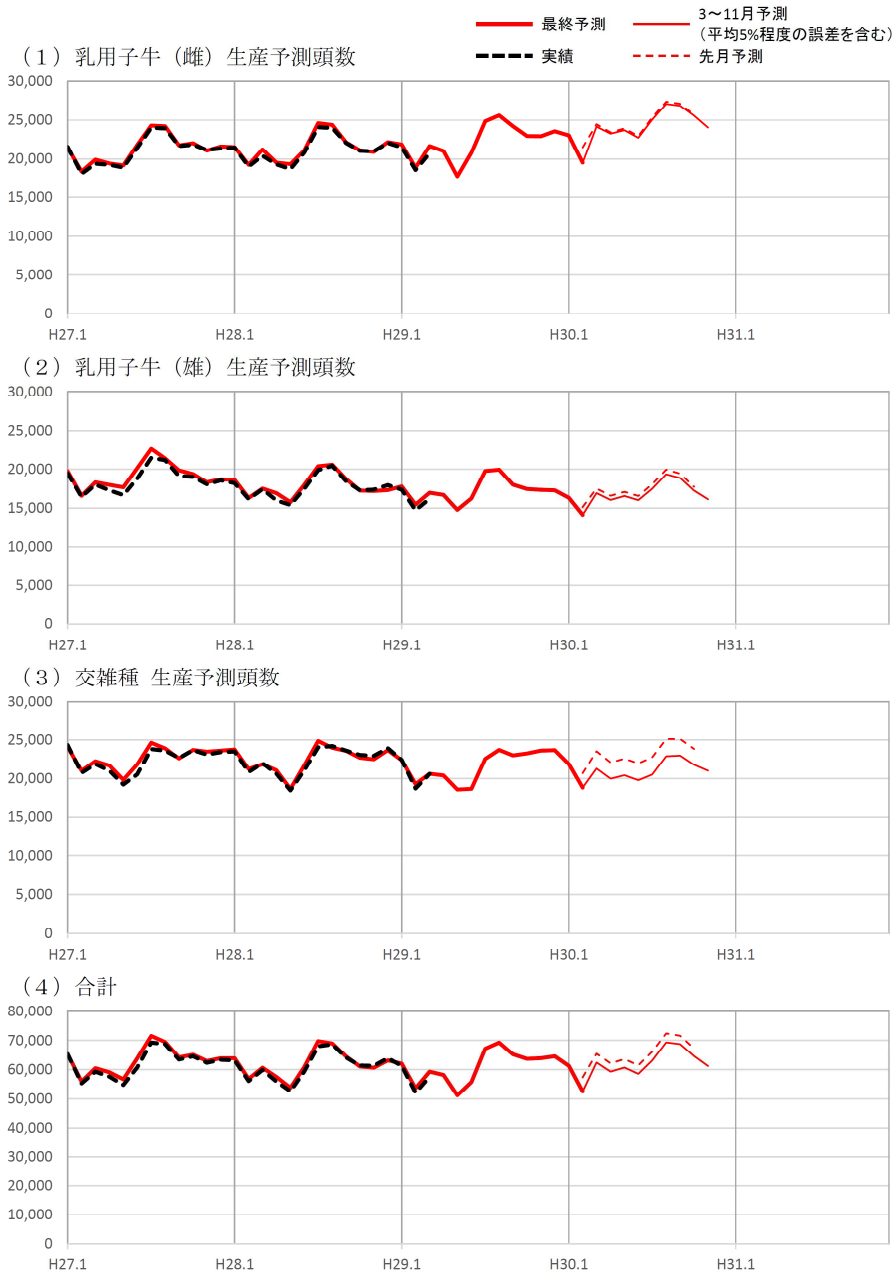
３　**ＬＩＡＪニュース３月号　（一社）家畜改良事業団**
新しい牛群検定成績表について（その５３）　牛群のばらつき
TMRの選び食いをしている牛群の成績は？　**検定成績表見方　検索**

乳用子牛等の出生頭数の予測を開始します

乳用牛群検定全国協議会（事務局：家畜改良事業団）では、国内の乳用子牛の出生頭数を予測できるシステムを開発し運用開始しました。誰でも無料で利用出来るよう乳用牛群検定全国協議会のホームページで5月７日から公表しています。

http://liaj.or.jp/kyogikai/　　**乳用牛群検定全国協議会　検索**

子牛の生産予測情報＜全国＞　　平成30年4月24日予測



※－－－－（独）家畜改良センター　牛の個体識別情報検索サービスによる出生頭数

この予測情報は、乳用牛群検定で報告される情報をもとにしたもので、8カ月先までに乳用牛から出生する子牛を、雌、雄、交雑種にわけてそれぞれの出生頭数を予測するものです。区分は、都府県、北海道、全国の3区分での予測となっています。また、予測には平均で5％程度の誤差を含みます。

○　4月末時点の予測について

図は4月末時点の全国での乳用種（※）雌、乳用種雄、交雑種および合計の出生頭数の予測事例です。出生の合計数では、平成29年12月～平成30年11月までの1年間で 746,500 頭の出生予測となっており、平成29年との比較（以下、「対前年」）で 102 ％と子牛の増頭傾向が見えます。これは通常、暑熱期である8月の授精は繁殖成績も思わしくなく、その妊娠期間から翌5月は毎年、出生頭数が減少するのですが、昨年の北日本、東日本で冷夏であったため5月の減少が食い止められたことが全体的な子牛増頭の要因と考えられます。一方、子牛の種類毎に見ると、交雑種 255,100 頭対前年 98 ％、雄は 202,400 頭対前年 97 ％といずれも前年割れしています。これに対して、雌は 288,800 頭対前年 109 ％と大きく頭数を伸ばす予測となっています。**予測どおりであれば、平成 21 年度をピークに減少していた乳用雌子牛が平成 29 年度から８年ぶり増加に転じ、平成 30 年は 28 万頭を越えるという予測となっています**。

（※）乳用種：　ホルスタイン種、ジャージー種およびその他の乳用種の合計

○　その他の情報

参考情報として黒毛和種（ET）の出生頭数や、分娩牛の頭数、交雑種生産率の情報も提供します。今後は毎月一度、月末に新しい予測情報を公表して行く予定です。

～～～牛群検定！点検シート（その２　サシバエ対策）～～～

お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょう！

夏季は、暑熱と並ぶ大敵がサシバエです。昨年の検定成績からサシバエの影響が出ていないか、対策を講じましょう。サシバエは白血病等の病気を媒介することでも知られています。

農家コード　　氏名

・検定成績表の１枚目に過去１年分を遡る移動１３カ月成績が表示されています。

①昨年の夏季の乳量減が６月ごろから１０月、１１月くらいまで長期に続いていませんか？

Ｙｅｓ　　Ｎｏ

→サシバエの活動期は6月頃ろ～11月頃までです。夏季の乳量減が秋季になっても回復しないときは暑熱以外にサシバエの影響が考えられます。

②上述と同時期の体細胞数が増えていませんか？

Ｙｅｓ　　Ｎｏ

→サシバエは乳器を好んで刺すことから、虫払いのために足あげをするようになり、乳房を傷つけます。

→歩数計装着している場合、足あげは歩数カウントの精度を悪化させ、発情見逃しにも繋がります。

③初産分娩月齢が２６カ月以上になっていませんか？

Ｙｅｓ　　Ｎｏ

→子牛がサシバエに刺されると発育に影響します。発育不良から初産分娩月齢が遅れがちになります。

Ｙｅｓがある時は、暑熱対策にあわせてサシバエ対策も再点検しましょう。

・サシバエ対策

①春先（３～５月）にサシバエが越冬する牛舎内を重点清掃（必要によって薬剤散布）していますか？・古い糞の残る壁際・餌槽のヒビやつなぎ目・水槽（ｳｵｰﾀｰｶｯﾌﾟ）周り・ｶｰﾌｯﾁ周り　等

Ｙｅｓ　　Ｎｏ　　No→今からでも清掃しましょう

②牛舎周りの草刈りをしていますか？

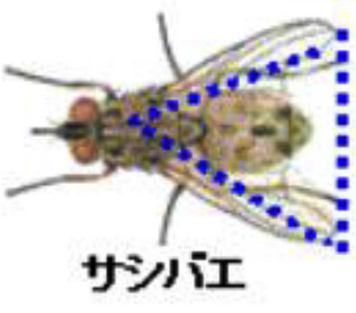
Ｙｅｓ　　Ｎｏ　　No→草刈りにあわせて、水のたまりやすい空き缶、ビニール等の廃材の整理も行いましょう

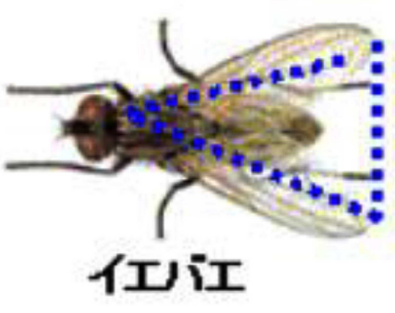
③堆肥場まわりに、こぼれた糞が散乱していませんか？

Ｙｅｓ　　Ｎｏ　　Yes→堆肥は発酵熱で消毒されますが、こぼれた糞はサシバエの産卵場になります。

④送風扇は正しく牛体にあたっていますか？

Ｙｅｓ　　Ｎｏ　　No→送風扇はサシバエを追い払う効果がありますので、正しく風を当てましょう。





羽が正三角形で体色がグレーに見える。

羽が2等辺三角形で体が黒っぽく見える。刺さない。

⑤送風扇の風は、正しく牛体に当たっていますか？

Ｙｅｓ　　Ｎｏ

No→送風扇はサシバエを追い払う効果がありますので、正しく風を当てましょう。

その他、必要に応じて、防虫ネット、殺虫剤、駆除剤、を利用してください。

（図：根室農業改良普及センターＨＰから）